



# まなざし

No. 83

平成 30 年 4 月 9 日発行

文責：藤原

## さあ、3 年生 最終学年だ！

予想していたこととはいえ、春休みの終わることの早いこと早いこと。短い期間ではありますが、変化が大きいのも春休みの特徴です。まず、君たちは進級しました。本当にあっという間に 3 年生。2 週間ほど前に 2 年生を終了したときの自分と何も変わっていないようで、変わっているのです。そして、私たち教職員には避けることができない異動があります。71 回生担任団でも、足立康裕先生と青木遥香先生が柏原高校を離任されることになりました。これも大きな変化です。私たちも残念ですが、両先生とも君たちへの思いを残して離任されました。これからの活躍を見てもらえるようにがんばりましょう。新加入は、分元美智子先生です。これまでも家庭科の授業や進路関係の行事等でお世話になってきました。心強いですね。ということで、生徒 274 名（内留学 1 名）、担任団 9 名のスタートとなります。

さて、この 1 年です。最後の総体、最後の体育大会、最後の文化発表会、最後の……。あたりまえですが、やってくることすべてが高校生活最後になります。大げさに言えば、毎日が高校生活最後です。その最後の一日一日を充実させてほしいと思います。まなざし 1 号で、私の高校時代のイメージは「ぎらぎら」とであると書きました。楽しいことも、思い通りにならないことも、すべてが強烈な印象として残る。それが高校時代だと思ふのです。そして、強烈な印象がその後の人生にとっての大きな力となるのです。あと 1 年、「ぎらぎら」でいきましょう。

そして、卒業後の進路の確保です。卒業後の進路は一人ひとり違っており、個人的なものです。みんなが何らかの壁を越えていく必要があります。その壁の高さは様々ですが、多くの場合、1 人ではくじけてしまいそうな高さなのです。そのことを各自が自覚し、お互いを尊重し励ましあいながら、団体戦で乗り越えていきましょう。

## 新 71 回生担任団です よろしく

主任	藤原一彦	1 組担任	森 祥平	4 組担任	吉崎 淳
副主任・5 組担任	荻野祐男	2 組担任	坂本玄理	6 組担任	分元美智子
学年付	高塚大地	3 組担任	松本修子	7 組担任	廣内健人

## 離任される先生より、ご挨拶・・・

### ○足立康裕先生より

3年生スタートの学年通信で「挑む」をモットーに頑張ろう。今年は「執念」を燃やして進路実現しよう！と宣言する予定でしたが、異動となりました。君達を送り出すことができないのが心残りではありますが、これからも応援しています。最後に一言、「変化は進化（チャンス）」新学年、新クラス、後輩ができるこのタイミングを逃さず、文武両道を体現する受験生に変化していこう。1・2組は同じメンバーですが、「2年の時とは違うな…」と周りから思われるよう行動していこう。71回生の頑張りで121年目の柏高を熱くさせてくれることを期待しています。ありがとうございました。

### ○青木遥香先生より

このたび、神戸甲北高校に転勤になりました。71回生のみなさんとは2年間しか過ごせませんでした。女子は冷静かつ大人な対応で、男子は無邪気で元気で、とても楽しく充実した日々を過ごすことができました。初めての担任をさせていただいた学年でしたが、生徒のみなさんや保護者の方々にも優しく見守っていただき、大変感謝しています。今年度は、みなさんは受験や就職試験があり、色々と困難を乗り越えないといけない年になると思います。しかし、私の経験では、そのときは本当に大変でも、諦めない限り気づけばいつの間にか乗り越えています。だから大丈夫！

71回生はみんな頑張れる学年なので共に励まし合って頑張ってくださいね。応援しています。

## 新担任団より、意気込みを・・・

### ○1組担任 森 祥平

いよいよ3年生になりましたね！！と同時に、高校生活はあと10ヶ月を切りました。いつも僕が願っているのは、君たちが「後悔をしない」ということ。そのための努力を惜しまないことです。私の好きな言葉に「人事を尽くして天命を待つ」というものがあります。明日の自分が、来月の自分が、来年の自分が、10年後の自分が「後悔する」隙を一切与えない！！そういう姿勢で残された時間を全力で楽しみましょう！！おー！！

### ○2組担任 坂本 玄理

坂本です。3年生という大切な時期を一緒に過ごせることに喜びを感じるとともに、大きな責任も感じています。自分の持てる力すべてを使って皆さんをサポートしていく所存です。1年間宜しくお願い致します。皆さんに偉大な先生の一言を紹介します。

時間の使い方は、そのまま、いのちの使い方なのです。結婚しても、就職しても、子育てをしても、「こんなはずじゃなかった」と思うことが、次から次に出てきます。そんな時にも、その状況の中で「咲く」努力をしてほしいのです。でも、どうしても咲けない時もあります。雨風が強い時、日照り続きで咲けない日、そんな時には無理に咲かなくてもいい。その代わりに、根を下へ下へと降ろして、根を張るのです。次に咲く花が、より大きく、美しいものとなるために。



### ○3組担任 松本 修子

柏原高校最終学年を迎えました。この1年は、君たちが、“自分”を大切に作る年にしてほしいと思っています。柏原高校が、どんな学校であることが望ましいのか、71回生が、どんな集団であることが望ましいのか、また、自分が、どうあることが望ましいのかを常に自分で考え、全力で取り組んでほしいと思います。

1年間よろしくお祈いします。



### ○4組担任 吉崎 淳

先月までの「3年生0学期」にあまりピンと来なかった人もいたかもしれませんが、いよいよ本当に3年生1学期がスタートしました。今年度は進路、部活、行事と、その全てにおいてクライマックスを迎える年です。共通しているのは、「終わってからの後悔が一番つまらない」ということ。みんなが笑顔でお別れできるよう、最後の最後まで“チーム71回生”として粘りに粘る1年間にしましょう。私たち学年団は、それを全力でサポートしていきます。今年度もよろしくお祈いします。

### ○5組担任(兼副主任) 荻野 祐男

11年ぶりの担任ということで、浦島状態をひしひしと感じています。老骨に鞭打って大きなブランクを克服しなければならない！ということ以上に不安なことがあります。全くドキドキ感を覚えないのです(>\_<)。ワクワクしないのは残念と言うよりも、危険な徴候ですね。故に、意識して緊張感をはっきり保持していきたいと思ひます。クラス目標は「長幼の序(を弁えよ)」か「敬老(精神を大切に)」にでもしようかな…(^^;)。ともあれ、みなさんの旅立ちの日まではお伴しますので、頑張ってくださいよ。

### ○6組担任 分元美智子

今年度より71回生の仲間入りをさせていただくことになりました家庭科の分元(わけもと)です。私自身、久しぶりの担任ということで、皆さん以上に緊張しています…。が！進路決定に向けての大切な1年間を皆さんと共に過ごす重みを受け止め、精一杯頑張りたいと思ひますのでよろしくお祈いします！！

### ○7組担任 廣内 健人

3年生を担当する一年間は、みんなの成長を実感して手ごたえや嬉しさをたくさん感じるとともに、目指す進路を、夢を叶えられるかハラハラし、別れの時が迫る切なさを一日ごとに感じていく、教師生活の区切りとなる一年間です。みんなと私の人生の区切りになる大事な一年。充実して、味わって、力を出し切って、一緒に走り抜きましょう。

### ○学年付 高塚 大地

ついに最高学年になりましたね。あっという間にここまで来たなと私自身も感じています。1、2年生は3年生の背中を見ているので、挨拶・登下校時のマナー・服装・集会での迅速な集合、等々…最上級生であるという“自覚”を持って行動していきましょう！1、2年次に引き続き、良い学年になるよう全力でサポートしていきます。1年間よろしくお祈いします。

#### 4月の予定（最初から全力疾走）

10	火	①対面式 ②③離任式 ④課考（国） ⑤⑥身体測定（ハーフパンツ、 メガネの人はメガネ持参）
11	水	①課考（地歴） ②課考（英） ③～授業(③理系課考・物／生) ⑥交通安全指導
12	木	通常授業（①理系課考・化） 就職希望者説明会
13	金	進路希望調査
16	月	面談週間（～20日）
18	水	篠山地区進学説明会
20	金	就職予備登録
26	木	創立記念日
28	土	就職保護者説明会 PTA 総会

#### 5月の予定（変更あるかも）

15	火	中間考査（～18日）
17	木	専門学校相談会
18	金	県総体壮行会 全校集会 就職本登録
20	日	看護模試
24	木	校内進学説明会 公務員突破講座
25	金	進研マーク模試
26	土	進研マーク模試
27	日	就職公務員模試
31	木	生徒大会

#### 連載エッセイ 風の匂い（4月）

お気づきのことと思うが、「まなざし」の執筆者を副主任から受け継いだ。前執筆者のような豊富な知識・見識がないもので、金言名言のようなコーナーはできない。できることは、だらだらとそのときの想いなどを綴ることかな。さて、今年の4月は暑いぐらいの気温になっている。残念だ。やはり4月の風は生暖かい中に少しの肌寒さがあるのがよい。そういう春の（4月の）風を感じるとき、青春の1ページを思い出すことがある。もう35年前にもなる。大学に入学した僕は大阪での生活を始めた。入学当初、ウォークマン（電池式でカセットテープをいれるやつ・保護者の方はわかるはず）が欲しくて商店街の電気屋さんの前をうろうろしていたときがある。24800円だったように思うが、買いたいけど金がない、どうしようかと悩んでいた。そんなとき風が吹いた。生暖かくもあり、肌寒さも感じる4月の風だったと記憶している。その瞬間、なぜか「一人やな」と思ってしまった。4月の風、それは親元を離れ新たな生活を始めたときの喜びやワクワク感よりも、寂しさや心細さを思い出させるのである。でもそれこそが青春だなと思う。3年生が始まったばかりで気が早いことだが、来年の4月、君たちはどこで、どのような生活をしているのだろうか。楽しみである。

3 その季節にまつわることを書いていきたいと思って「風の匂い」としたが、おそらく風に関する話は今回だけだろう・・・

